

## 「年間第 29 主日」 2020 年 10 月 18 日 「一緒に祈りましょう」

皆様、

主の希望、信頼、平和のうちに、信仰はわたしたちの盾です。

10月18日は、「**年間第29主日**」です。

### 世界宣教の日

二回だけミサがありますが、皆さんは参加することが出来ないので一緒に心をあわせて、祈りましょう。

時間がある時は、一本のろうそくをつけて、沈黙し、十字架のしるしをゆっくり行いましょう。

「聖書と典礼2020.10.18」をお持ちであれば、その流れに従って、次にあるコメントを自由にお使い下さい、少なくとも、聖書を開いて、第一朗読イザヤ預言書 45,1. 4-6と、「答唱詩編」96 (95)、第二朗読使徒パウロの一テサロニケの教会への手紙1.1-5bと、マタイによる福音22章15-21節を読み、個人的に黙想し、神のみ言葉についての分かち合い/共同祈願を行いましょう。

コメント 三宅 仁孝助祭

#### I- 第一朗読イザヤ預言書45,1. 4-6 について

ここでは、主である神が唯一であることが、繰り返し主張されています。この神様は、私たちが感じている以上に強く、そして様々な場所で人々に働きかけられます。

私たちの信じている神様がどのような方なのかを思い返しながらか、そして、その神様の力が私たちの回りでどのように働いているのかを思い起こしながら、黙想をしていきましょう。

#### II- 「答唱詩編」96 (95) について

神様は、選ばれた人だけではなく、すべての国の、すべての人々に向けて働かれています。神様から受けた恵みを私たちが自分の中にしまい込むことなく、多くの人に告げ知らせしていくことで、「遠く地の果てまで、すべての者が神の救いを見た」という詩編のことばが実現するように祈っていきましょう。

#### III- 第二朗読使徒パウロの一テサロニケの教会への手紙1.1-5bについて

私たちの生活は、何を基礎として営まれているのでしょうか。パウロは、人間的な欲望を基礎とするのではなく、信仰を基礎とするように、そして父である神を常に心に留めておくようにと語っています。

私たちが信仰を中心とした生き方を、確信をもって送っていくことが出来るように、祈っていきましょう。

#### IV- マタイによる福音 22章15-21節 について

ファリサイ派の人々は、イエスを罠にかけようとして、問答を仕掛けます。しかし、ファリサイ派の人々は逆に、自分たちが偽善者であるということを

イエスに突き付けられてしまいます。そして、イエスは「皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」と言われます。この世の権力のもとにあるデナリオン銀貨は、その権力をもっている皇帝に返すようにと言われます。それでは、神に返すものとは、一体何なのでしょう。

私たちは、神様の恵みの中に生きています。うれしいことがあるときも、悲しいことがあるときも、そこには常に神様が寄り添い、共に歩んでくださっています。神様の恵みを感じられなくなっても、神様のことを信じられなくなったときにも、私たちの内には常に、神様の恵みがあふれているのです。この、私たちを満たしてくださっている神様の恵み、愛を私たちは神様に返していかなくてはなりません。そのために、受けた神様の愛を返していくために、私たちは信仰を中心にして生きていかなくてはなりません。信じていることを守り、実践していくことで、すべての人と共におられる神様に、その愛を返していくことができるのではないのでしょうか。

頂いた恵みに感謝しながら、「神のものを神に返し」ていく生活を送ることが出来るように、今日も祈ってまいりましょう。

(沈黙、分ち合いか/共同祈願か)

次に、祈りましょう。(ミサの集会祈願)

「世界を納める唯一の神、すべての人を救いに導いて下さる方、あなたを賛美する民の集いを祝福してください。神こそ主であることを深く心に刻み、救いの言葉に心を開くことが出来ますように。

聖霊の交わりのなかで、あなたとともに世に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。」

最後に 十字架のしるしをゆっくり行いましょう。「父である神様に感謝」。  
新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈りを一緒に祈りましょう。(別紙)

## 新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

いつくしみ深い神よ、  
新型コロナウイルスの感染拡大によって、  
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、  
感染の終息に向けて取り組むすべての人、  
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、  
尽きることのない安らぎに満たされますように。  
不安と混乱に直面しているすべての人に、  
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、  
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、  
世界のすべての人と助け合って、  
この危機を乗り越えることができるようお導きください。  
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、  
苦難のうちにあるわたしたちのためにお祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)

### Prayer for the World Suffering from the New Coronavirus Pandemic

O loving God,  
Look kindly upon the world, now in great difficulty  
Through the spread of the new coronavirus.  
May necessary medical care be given to those who suffer from the  
disease.  
Guide those who work toward ending the infection.  
Protect all healthcare workers and all those who care for the sick.  
Welcome the deceased into your eternal kingdom.  
Fill them with everlasting peace.  
May hands reach out to help everyone facing anxiety and confusion.  
God, the source of hope,  
Guide us in this crisis  
That we may spare no sacrifice to prevent the spread of the infection,  
That we may serve everyone in the world,  
We ask this through our Lord Jesus Christ. Amen.  
Mary, source of hope and comfort, Pray for us in this hardship.

(Approved by the Catholic Bishops' Conference of Japan, April 3, 2020)